E1A新東名高速道路（海老名南JCT～御殿場JCT）
連絡調整会議（第6回）

説明資料

2024年11月21日

（１）海老名南JCT～御殿場JCTの概要について

■新東名高速道路　海老名南JCT～御殿場JCT間については、2017年度以降、順次開通しており、海老名南JCT～新秦野IC間、新御殿場IC～御殿場JCT間は、2022年4月までに開通済み
■新秦野IC～新御殿場IC間（延長25km）において事業中
■当該区間は、橋梁区間が約2割、トンネル区間が約5割と構造物比率が高く、特に松田町や山北町域では急峻かつ狭隘な山岳地形の中、大規模な橋梁やトンネルの工事を推進中

（２）新秦野IC～新御殿場IC間の事業進捗状況について

前回の連絡調整会議（2022年12月）からの進捗状況は以下の通りである。

橋梁の進捗	2022年12月	2024年11月
完成橋数	18/31 橋	22/31 橋
完成延長	4.5/8.9 km	6.2/8.9 km
進捗率（完成延長ベース）	51 %	70 %

※本線橋梁のうち、橋梁本体構造物（道路付属物を含まない）が完成したもの

トンネルの進捗	2022年12月	2024年11月
完成トンネル数	5/14 本	10/14 本
完成延長	14.1/24.6 km	19.3/24.6 km
進捗率（完成延長ベース）	57 %	79 %

※トンネル本体構造物（覆工まで）が完成したもの

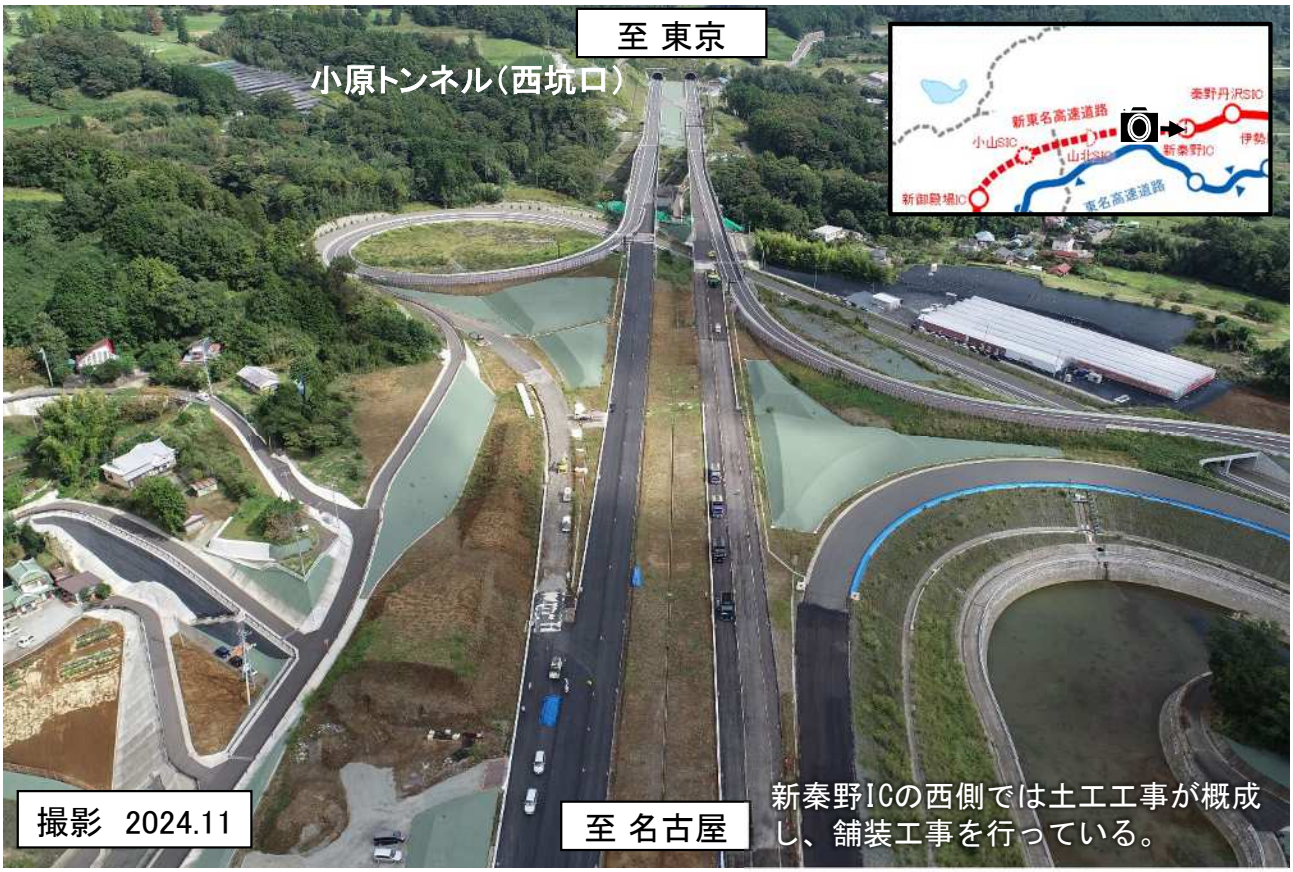
土工の進捗	2022年12月	2024年11月
完成延長	3.4/17.4 km	8.5/17.4 km
進捗率（完成延長ベース）	20 %	49 %

※本線土工のうち、路床まで完成したもの

〇舗装工事等については本体構造物が完成した箇所から順次実施中

○工事進捗状況

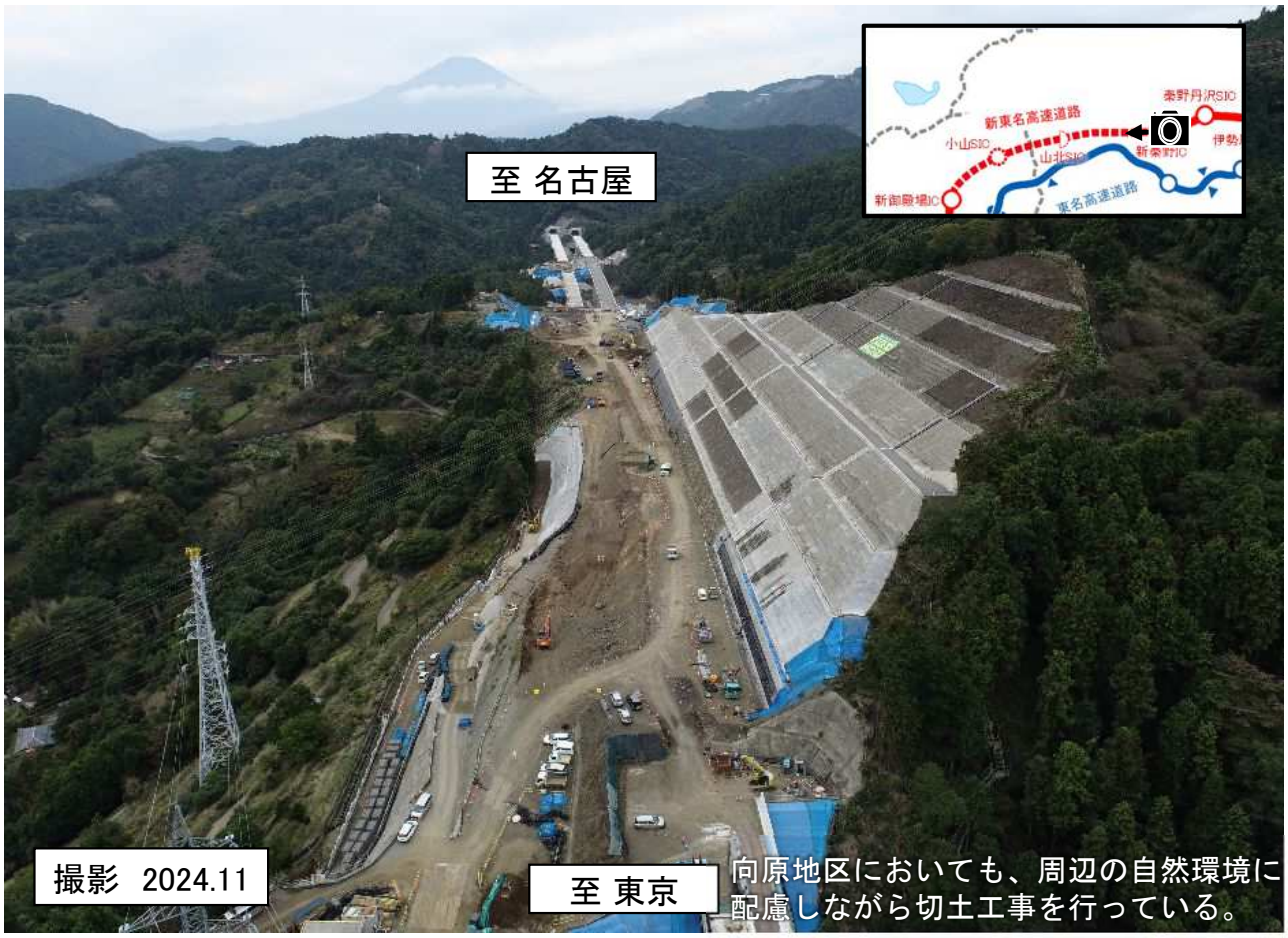
・全線にわたって、橋梁やトンネルなどの道路本体工事に着手しており、自然的要因のリスクはあるものの、着実に工事を実施中



新秦野IC付近 （秦野市域）

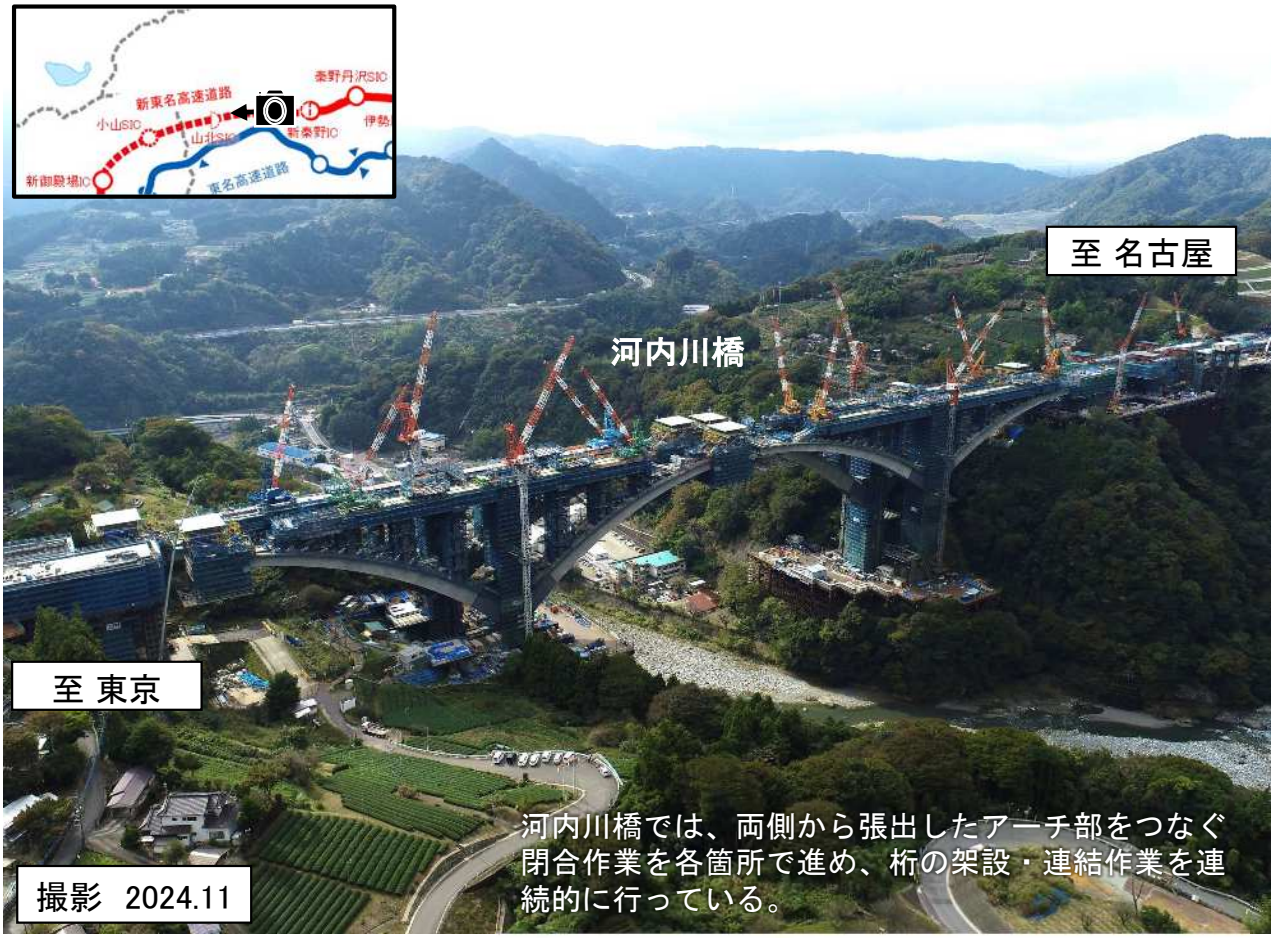
中津川橋付近 （松田町域）

高松トンネル付近 （山北町域）

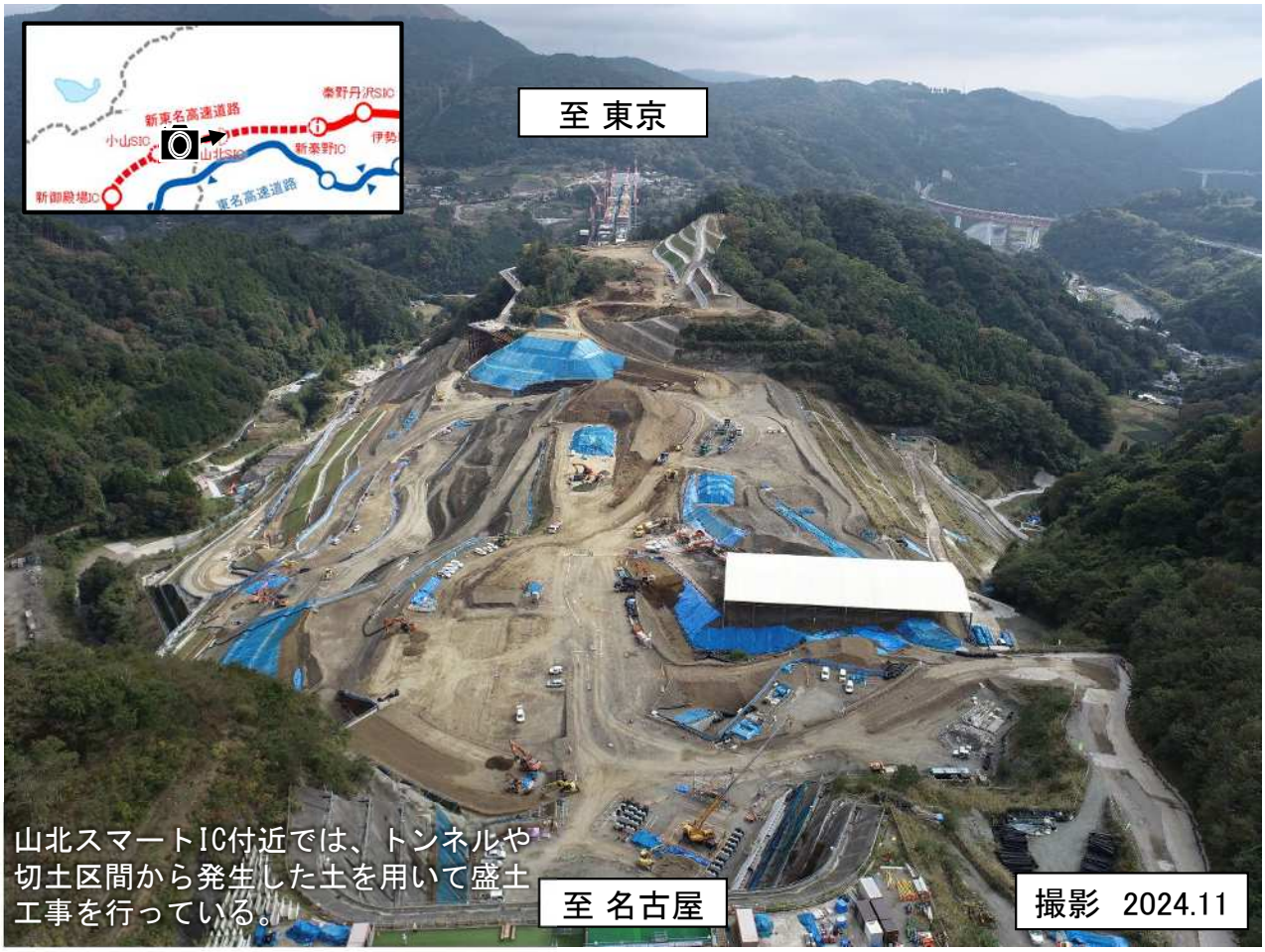


向原切土付近 （山北町域）

湯触トンネル　下り線　（山北町域）



河内川橋付近　（山北町域）



山北スマートIC付近 （山北町域）

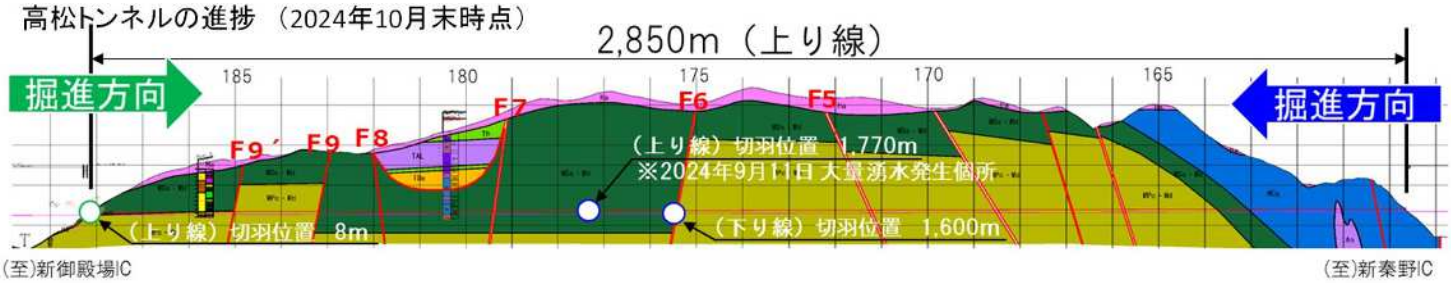
中島地区付近 （小山町域）

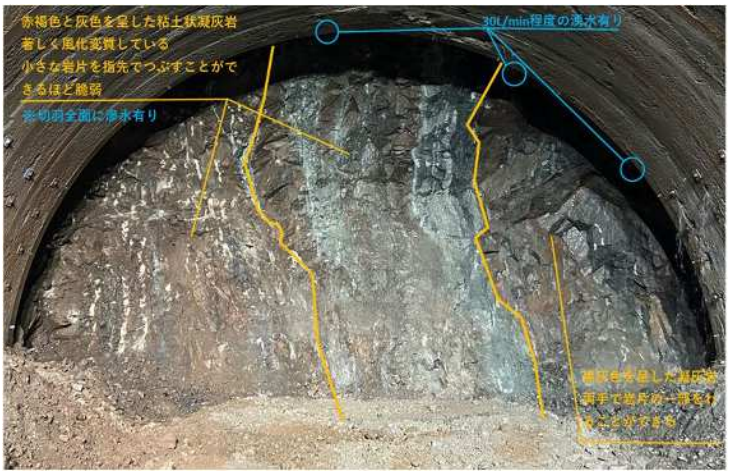
小山PA付近（小山町域）

新御殿場IC付近（御殿場市域）

○高松トンネルの掘削状況

脆弱な地山の出現や、湧水が発生するなど自然的要因によって掘削が難航しているが、2027年度の開通に向け安全かつ慎重に工事を進めている。
・2024年9月に高松トンネル（上り線）で突発湧水が発生
　※湧水量は2.5 t/min（150 t/hr）程度で高松トンネルでは過去最大規模
　※排水設備の強化等を実施して掘削作業を再開





脆弱な地山の状況

坑内湧水の発生状況

排水ポンプ・排水管増設

掘削作業の再開

（3）まとめ

■海老名南JCT～新秦野IC、新御殿場IC～御殿場JCTは、2022年4月までに開通済み。

■新秦野IC～新御殿場IC間は、橋梁区間が約2割、トンネル区間が約5割と構造物比率が高く、特に松田町や山北町域では急峻かつ狭隘な山岳地形であるため、大規模な橋梁やトンネルの工事となるが、全域において着実に工事を進めている。

■高松トンネルにおいては、脆弱な地山の出現や湧水など、自然的要因のリスクが発生し、引き続き掘削が難航しているが、2027年度の開通に向け、周辺環境に配慮し、安全かつ慎重に工事を進めている。

※本資料に記載している構造物及び休憩施設の名称は工事中の仮称である。